

実証運行に向けた運行計画案

資料-1

項目	循環バス・実証運行計画案	山手路線・実証運行計画案	備考
実証運行期間	平成28年2月2日(火)～平成29年1月31日(火) (1年間)	同左	
運行主体	河南町(運転業務:MK観光バス(株))	大阪第一交通(株)	
運行ルート	北部循環バス:かなんぴあ→山城→東山→大宝→かなんぴあ 南部循環バス(A):かなんぴあ→中→さくら坂→鈴美台→かなんぴあ 南部循環バス(B):かなんぴあ→白木→寛弘寺→芹生谷→かなんぴあ 南部循環バス(日曜便):かなんぴあ→白木→寛弘寺→芹生谷→さくら坂→鈴美台→かなんぴあ	山手路線(A):かなんぴあ→平石→持尾→かなんぴあ 山手路線(B):かなんぴあ→弘川→下河内→上河内→青崩→かなんぴあ	参考資料-2
バス停・停留所	バス停の設置間隔はおおよそ400mで、河南町が設置し管理する。	停留所の設置間隔はおおよそ400mで、河南町が設置し管理する。	参考資料-2
運行日	北部循環バス:毎日運行 南部循環バス(A):月・水・金曜日運行 南部循環バス(B):火・木・土曜日運行 南部循環バス(日曜日):日曜日運行(道の駅かなん経由) ・いずれも年末年始(12月29日～1月3日)は運休	月・水・金曜日運行 ・年末年始(12月29日～1月3日)は運休	
運行時間帯	午前8時台から午後7時台	午前8時台から午後5時台	参考資料-2
運行間隔	1時間に1本(南部循環バス(日曜日)は2時間に1本)	2時間に1本	参考資料-2
便数	12便(南部循環バス(日曜日)は6便)	5便	参考資料-2
運賃設定	大人(中学生以上):100円/回 小人(小学生以下):50円/回 ・別途割引制度あり	大人(中学生以上):200円/回 小人(小学生以下):100円/回 ・別途割引制度あり	参考資料-1
車両	<常時運行に使用する車両> ・町が、車両2台を用意(現やまなみバス車両を使用) ・定員29人乗りマイクロバス ・ワンマンに必要な装備を行う(降車ボタン、料金箱等) <予備車両> ・町が、車両を1台を用意 ・常時運行に使用する車両が、不具合等で使用できない時に運行する ・運行車両が河南町の新たな地域公共交通であることが利用者にわかるよう、車両に表示 ・系統を車両に表示	<常時運行に使用する車両> ・運行事業者が、車両1台を用意 ・定員4～5人乗りセダン型乗用車 <予備車両> ・運行事業者が、車両を用意 ・常時運行に使用する車両が、不具合等で使用できない時に運行する ・運行車両が河南町の新たな地域公共交通であることが利用者にわかるよう、車両に表示 ・系統を車両に表示	
その他	実証運行開始チラシを全戸に配布する(1月中旬)	・実証運行開始チラシを全戸に配布する(1月中旬) ・積み残し対策を講じる(運行事業者)	参考資料-3